

平成23年6月20日

青木村立青木小学校
保護者 様

青木村立青木小学校
校長 中澤 康匡

学校の放射線量の現状について

初夏の候、新緑も日を重ねるごとに緑深くなる今日この頃ですが、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は青木小学校のために、ご支援、ご協力をいただき有り難うございます。

さて、先の東日本大震災におきましては、地震や津波だけでなく、破壊した原子炉からの放射線による被害も甚大なものになってきております。犠牲になられた皆様のご冥福を心からお祈りするとともに、被災され未だに避難生活を余儀なくされている皆様に、心からお見舞い申し上げます。

特に放射線につきましては、目にも見えず、人体に及ぼす影響も先々にならないと分からないということもあり、青木小学校は安全なのだろうか心配になられている保護者の皆様も多いかと思えます。

そこで、6月16日に長野県教育委員会より公表された、県内10カ所の小学校のデータより、青木村はどうかということ推測して、放射線量の現状を下記のとおりお知らせいたします。なお、文部科学省より保護者の皆様宛に出されているお便りを、裏面に掲載いたしますので、参考してください。

記

1 県内の状況

○近い学校の状況

上田市立南小学校 地表、50cm地点、1m地点

全て → 毎時間 0.03 マイクロシーベルト

○長野県の最高値（松川小） → 毎時間 0.1 マイクロシーベルト



基準値（国際放射線防護委員会） → 毎時間 3.8 マイクロシーベルト

2 結果

長野県下で最高値を観測した松川村立松川小学校と基準値を比較すると、10分の1未満の放射線量でした。

また、青木村に最も近い上田市立南小学校と基準値を比較しても基準の100分の1程度の放射線量となりました。

従って、現時点では、ほとんど影響はないと思われます。

今後も、子どもたちの安全な学習環境を維持するために、アンテナを高くして、情報収集に努めていきたいと思えます。ご理解ご協力の程、よろしくお祈り申し上げます。

詳しい資料は、青木小学校のホームページから参照できます。なお、ご質問やご意見等ございましたら、担当までご連絡ください。

青木村立青木小学校
担当 島田 浩幸（教頭）
TEL 49-2009